

しまづ地区の紹介

★沿革



島津（しまづ）地区は京丹後市網野町中心より東側弥栄方面に位置し、地区中心の府道交差点より東西南北に北は掛津・丹後町方面、南は市の中心部峰山町へ。東は弥栄町、西は網野町中心へつづく府道が通っています

本地区は過去におき、網野町の他の地区同様に織物業が栄えましたが、本町中心部とは違う経過をたどりました。それは農業と機業が共存した地域づくりがされました。機を織りながら農業をする「家族型農業」です。土着的気質と商売気質を持つ住民がこの島津地区の特徴かと思えます。弥栄町の方との婚姻縁も少なくなく、網野町に弥栄町の気質が混ざったような感じです。

現在 500 戸足らずの世帯数と 1,400 人余りの区民が暮らしています。昭和 50 年代初頭より島津口（地区西部）におき大規模な宅地造成が行われ、他地域よりたくさんの人々が転居してきたことも大きな特徴です。これにより世帯人口も大きく変わりました。

★学校など

平成 24 年春においては三津小学校が島津小学校と統合（再配置）されました。公民館の活動は旧小学校区である掛津・島津・仲禅寺で地区運動会は小学校区の範囲で行われることが検討されています。

★地域事業



地区基盤においては、昭和 60 年初頭より始まった丹後国営農地開発が挙げられます。丹後全地区内でトップを切って開発が成されました。

★区内の暮らし

暮らしのほうでは他地域でも見られます隣組織が根付き小さな範囲の「町内（ちょうない）」と呼称される数件規模の世帯主が年に 1～2 度一つの宿に集まり神事とを含め親睦会を行っています。

★祭事

秋には「氏神祭り」があり、宵の晩から男子高校生による太刀振り神事が行われます。祭りの終焉には数十人の若者が道路を太刀振りしながら笛を奏でながら神殿に向かって行進をし、慶大神殿の前で刀を奉納する舞踏で二日間に亘る祭りは終わります。他地区からもこの島津の若者の太刀振りを観覧に来られる方も少なくありません。

また、祭り当日におき境内に俵土俵をこしらえて男子小学生による「奉納相撲」が執り行われます。



みずほ 瑞穂の里 しまづ

昭和25年4月、竹野郡島津村島溝川(しまみぞかわ)地区は町村合併後、「島津(しまづ)」という地区名に変えて現在に至っています。過去より竹野郡でもとりわけ、その広い耕地面積を有しています。写真の水田はその昔、小浜地区と協働で行った新田開発事業の功績で出来たものです。

国営農地 掛津団地付近の一町田

離湖と島津地区

平成25年7月のある日、区役員で写真（前頁）の中央にそびえたつ愛宕山の登山道、頂上の雑木の伐採、道の清掃を精力的に行いました。今後はいつでも地区内外の皆さんに気軽に登っていただきますようお知らせいたします。

島津の愛宕山は地区内南方にそびえる山です。地区内、北方の掛津側の峠中腹から眺めますととりわけ目立って、（前頁写真）どの山かがすぐわかります。頂上には、祭神「火産霊神」が祀られる愛宕神社があります。明治・大正の頃までは祭典も盛んに行われ、夜には「マンドル」という火祭りもあったと云われています。右の写真は頂上付近（海拔180m）からの絶景の眺望です。季節は夏、すてきな網野中学校（中央青い建物）、紺碧の海、深緑の緑、涼しい風が吹き抜ける。ベンチにすわって弁当を食べるその美味しさ……。何度も行きたくなる、ほんとうに最高の「天空海」です。

（連合区長さん コメント）



地区	世帯	人口(人)	地区	世帯	人口(人)
愛宕区	101	312	春日区	54	156
大谷区	69	172	溝川区	48	134
大橋区	67	185	島津口	167	464
平成24年12月末			合計	506	1,423

地域情報（島津地区には6つの区があります）

今や、恒例の行事となりました

本年もまた、宇治からの丹後出身のミュージックグループなどを招待し、子供達を中心にした、ゲームなど広い年代で、ひと時を楽しみました。今年は昨年と違い、好天に恵まれて幸いでした。 8月13日島津児童公園



ステージに向かって椅子を並べ、会場の両脇にはテントの下で玩具、焼きそば、超安値の生ビールなどの模擬店が並び、例年通りの楽しい夕べとなりました。

盆踊り & 夕涼み会

少子化時代の現在、貴重な子供たちです



お父さんの晩酌のビール缶です



暑～い夏がやっと？ 終わりました。
他地区の皆さんは、この夏をいかがお過ごされたでしょうか、島津地区で行われた公民館主催の盆踊りをかたんに紹介しました。

2013/08/13

平成25年 島津 福祉まつりの紹介

約10年続いている島津地区の福祉まつりが今年も、11月23日(土)に賑やかに行われました。



昼食のメインは例年の「手打ちそば」を、地元のそば栽培グループ「仁王そば組合」の方々に実演して頂き、その打ち立て、茹でたての美味しいそばを全員の方がごちそうになりました。また、サブの食べ物として、今年はいつもの「大学芋」に変えて、「大たこ焼き」を召し上がって頂きました。打ち立てそばは、茹でてすぐ食べるのが一番ですが、全員に一齐に食べ始めて頂くのが難しいため、今回は厨房にて一気に茹で上げ、一齐に食べて頂く形をとりました。お蔭で大変、好評でした。

福祉まつりは毎年、地区内で70歳以上の区民が一堂に集まり、会食、歓談を行なう福祉イベントです。今年も島津地区内(仲禅寺区含む)で呼びかけたところ、75名の男女の方が島津母子センターに集いました。その催しは「あみの読み聞かせボランティアの会」による昔話、「京丹後よさこい連」の演技、島津保育所園児の踊りなどでした。特に、読み聞かせボランティアの方のお話は大変分かりやすく、皆さん楽しく聞き入っておられ、喜んでおられました。



島津保育所園児のお遊戯

主催者の役員と福祉対象者の区民

「読み聞かせ会」の方のお話

